



Shaping the future with "Tsunagu" Technology.

FUJIKURA NEWS

2017 7
No.432

研究開発

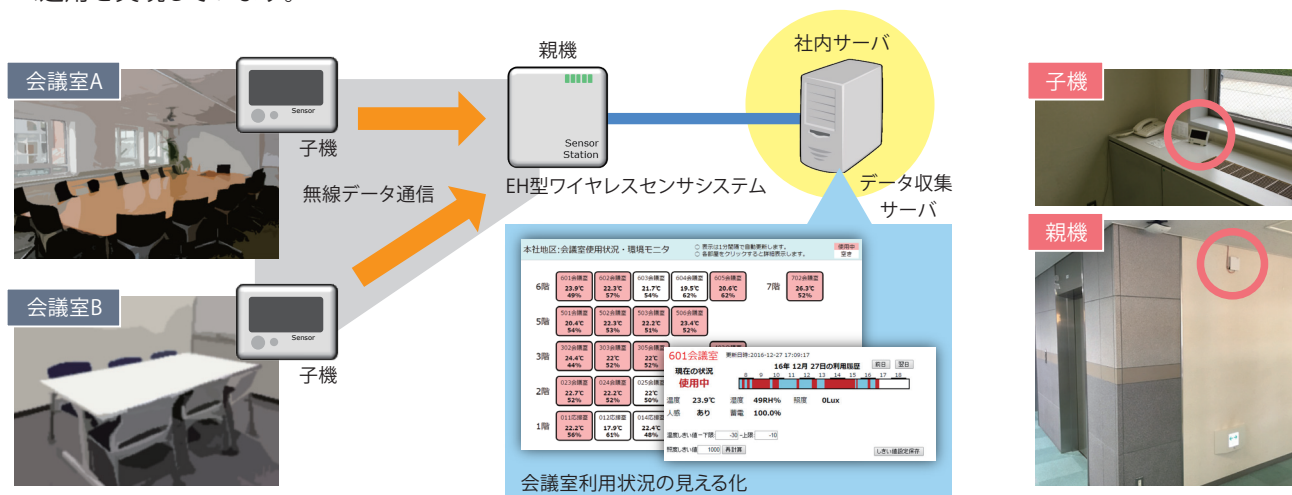
センサシステムの応用例 「IoT会議室管理」

当社では低照度用色素増感太陽電池 (DSC) を使って駆動するエネルギーハーベスティング (EH) 型ワイヤレスセンサシステムを会議室の効率運用に役立てています。会議室は、予約システムでの登録状況と利用実態に乖離があり、慢性的な空室不足が発生していました。そこで人感センサを搭載したEH型ワイヤレスセンサシステムを活用し、遠隔で「会議室の実利用状況の見える化」に取り組んでいます。

本システムは、温度、湿度、照度、気圧、人感などの多項目センサを搭載した子機から、取得データをワイヤレスで収集することが可能なセンシングシステムで、センサ子機は周囲の環境からエネルギーを効率良く収集・蓄積して利用することができるため、初期の配線工事や電池交換のメンテナンスが不要になりローコストなシステム運用を実現しています。

子機の電源として搭載しているDSCは屋内から屋外まで幅広い照度域・環境で高効率に発電できるため、IoTの普及に伴い、今後あらゆる場所に分散設置されるIoT機器の電源に最適な太陽電池です。

取得したデータはWebブラウザを介し、離れた場所からパソコンで一目で確認できるため、即座に空室の把握が可能となりました。現在、データの開示は一部管理者に限定されていますが、最終的には全社員へと展開するとともに、既存会議室予約システムと、本システムにより得られた空室データを連動させ、予約時間から一定時間空室であった際には自動的に予約がキャンセルされるなど、実効的な「会議室の効率運用」を実現し、利便性向上に取り組むとともに将来的には本システムの商品化も視野に入れ開発を進めていきます。



エレクトロ
ニクス

業界最小クラスのFPC接続コネクタを ラインナップ [FF57シリーズ]

携帯機器の小型薄型化に伴い、FPC接続コネクタのさらなる小型化要求が強まっています。これにこたえる為、開発したコネクタがFF57シリーズです。

嵌合高さ0.5 mm、端子ピッチ0.175 mmの大きさを

(表1、2)、業界最小クラスを誇ります。

超小型でも当社独自のロック機構で信頼性の高い接続が得られます。ウェアラブル機器等の携帯機器の設計にお役に立てます。

表1: 製品仕様

項目	新製品 FF57	従来品 FF52	従来品 FF27
嵌合高さ	0.5 mm		0.66 mm
端子ピッチ	0.175 mm	0.3 mm	0.175 mm
はんだ付けピッチ	0.35 mm(二列)	0.6 mm(二列)	0.35 mm(二列)
奥行き	3.0 mm		3.8 mm
FPC嵌合方式	カム式バックロック(当社オリジナル)		

製品外観

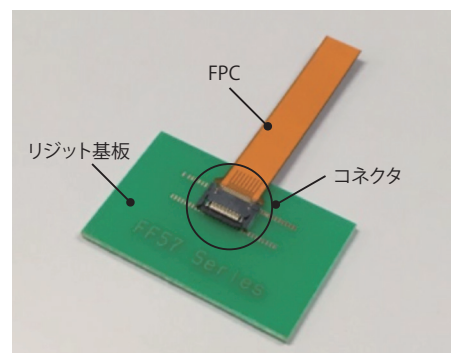


表2: FFシリーズ ラインナップ

高さ	ピッチ	0.50mm	0.40mm	0.30mm	0.20mm	0.175mm
1.05mm					FFX2S	超狭ピッチ
1.00mm		FF35	FF34	FF33		
0.95mm					FF10, FF36	
0.90mm		FF14A	FF16	FF12		
0.66mm			FF18	FF20, FF28, FF26		FF27
0.50mm		超低背	FF51, FF52			FF57



コネクタ開発部

ddk.contact@jp.fujikura.com

展示会
情報

イノプロム2017出展のご案内

日時

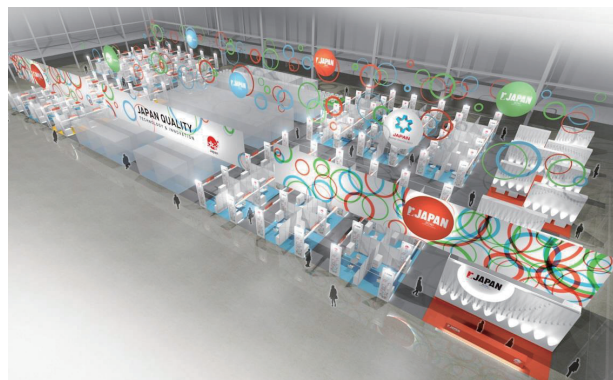
2017年7月10日(月)～7月13日(木)
10:00～18:00(最終日のみ17:00終了)

場所

エカテリンブルクエキスポ Pavillion_1
フジクラブース(1JP-21)

当社は7月10日(月)～13日(木)にロシアのエカテリンブルクエキスポで開催される国際見本市「イノプロム2017」に出展します。

イノプロムは機械設備、ロボット、部品、IT、エネルギー、都市開発等をテーマに、17の国と地域から、638社が参加し、48,000人が来場する(※2016年実績)ロシア最大級の展示会です。イノプロム2017では、現地合併企業であるMoskabel-Fujikura社、及び現地代理店各社とも協業し、コネクテッドカー、センサシステム、融着接続機、光ファイバ・ケーブルなど幅広い製品群を出展いたします。皆様のご来場を心よりお待ちしております。



第一インフラ営業部

wwwadmin@jp.fujikura.com

研究開発

Camera Link HS対応AOCを開発



当社は、5Gbit/s×4レーン(20 Gbit/s)の双方向通信に対応する、Camera Link HS規格(米国AIAが制定した産業用カメラのインタフェース規格)に準拠したアクティブ光ケーブルを開発しました。大容量のデータ転送が可能である他、メタルケーブルに対し耐屈曲性、耐ノイズ性、配線等の取り扱いのしやすさ及び伝送距離の点で優れています。汎用的なCX4コネクタを用いるケーブルアセンブリのため、産業用カメラ向け接続ケーブルとしての用途の他にも、様々な装置間的高速データ転送に適用が可能です。2017年度第4四半期からの発売を予定しています。



クラウドコミュニケーションズ事業推進室

aoc-info@jp.fujikura.com

展示会
情報

ケーブル技術ショー2017

日時

2017年7月20日(木)～7月21日(金)
9:30～18:00(最終日のみ17:00終了)

場所

東京国際フォーラム 展示ホール
(フジクラブース No.64)

当社は、7月末開催の「ケーブル技術ショー 2017」に出展します。

「ケーブル技術ショー2017」は、「～毎日の安全・安心を支える情報通信インフラの高度化を目指して～進化するケーブル技術の新たな挑戦!」をテーマに掲げ、最先端の技術やソリューションを内外に情報発信することを目的として開催されます。

当社ブースでは、最新光ネットワークソリューションの提案をテーマに、そのキーパーツであるスロットレス光



<https://www.catv-f.com/>

ケーブル(WTC™ with SWR™)、光クロージャをはじめ、新しい外被除去工具を使ったケーブル口出し工法なども紹介します。

皆様のご来場を心よりお待ちしております。



昨年の当社ブース風景



光ケーブルシステム事業部 技術部

telcon@jp.fujikura.com

お知らせ

藤倉学園の製品を株主の皆様に配布

藤倉学園は、今から約100年前、フジクラ創業者の実弟である中内春吉が私財を投じて設立した知的障がい者施設です。藤倉学園の創立以来、フジクラおよび従業員は、CSR(企業の社会的責任)活動の原点として、その運営を支援してきました。

この度、私たちのCSR活動を広くステークホルダーの皆様にご紹介いただくことを目的に、今年の株主総会にご来場の株主の皆様へ、大島藤倉学園が経営する喫茶店(フジカフェ)で製造・販売しているクッキーを配布いたしました。

私たちはこれからも藤倉学園の支援を継続し、CSR活動を進めてまいります。



CSR推進室

fjk.csr@jp.fujikura.com



CSRウェブサイト

<http://www.fujikura.co.jp/csr/index.html>



株式会社フジクラ Fujikura Ltd.

“つなぐ”テクノロジー 製品ニュース No.432

発行:2017年7月 編集兼発行責任者:岡村 啓介

〒135-8512 東京都江東区木場1-5-1

<http://www.fujikura.co.jp>

総合営業推進部 TEL:03-5606-1095

関西支店 TEL:06-6364-0373

中部支店 TEL:052-212-1880

東北ブロック TEL:022-266-3344

九州ブロック TEL:092-291-6126

